

関係代名詞目的格（人＋that）（もの＋that/which）

先行詞	主格（は, が）	所有格（の）	目的格（を, に）
人	who	whose	that
	（その人）は	（その人）の	（その人）を, に
もの	that (which)	whose	that (which)

- 1) 先行詞が「人」でも「人以外」でも目的格 **that**。「人以外」の時だけ **which** も使えるが, *all, any, every, no, little, much, the same, the first, the last, the only*, 最上級のような限定性の高い語や疑問詞が含まれている場合は **that** を使う。
- 2) 目的格の **that** は省略できる。→接触節になる。

1 先行詞が「人」は that 「人以外」は that(which)

①関係代名詞で修飾されている語が目的語 O(動詞の次に来る)の時

S V O

Do you know the woman that he is talking to?

② →

← ①

あの女性を知っていますか

彼が話しかけている

その女性に

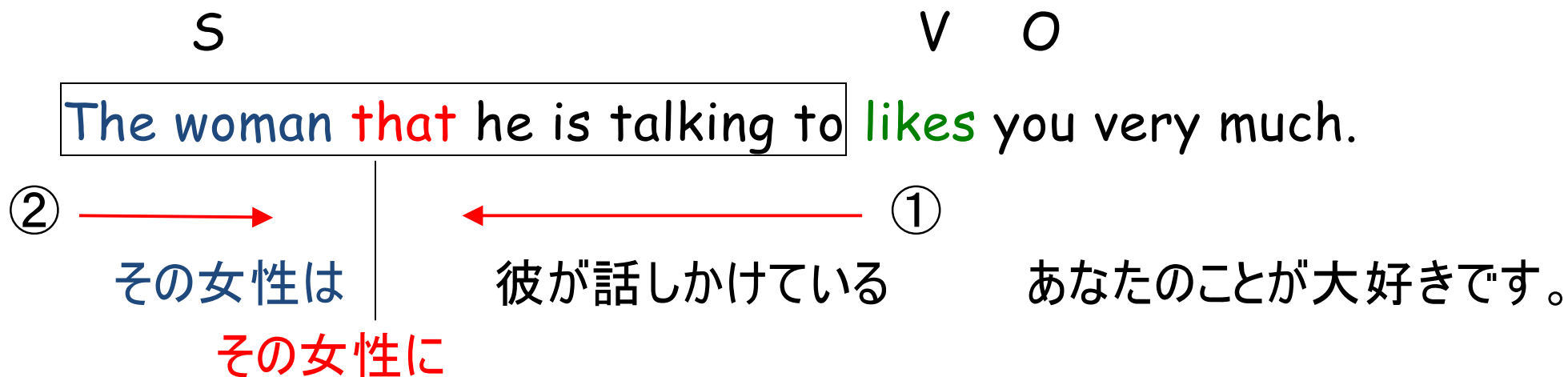
※日本語に訳せという問題の時は、赤矢印①②の順。

枠内写さなくていい



② 関係代名詞で修飾されている語が主語 S の時 誰が + どうする + 何を + どこで + いつ

※ 関係代名詞の 左側に動詞がない 場合、2つ目の動詞 が文全体の 述語動詞



2 先行詞が限定的 that のみ

S

V

O

Do you remember the last person that you met yesterday?

② →

最後の人

← ①

あなたが昨日会った。

その人に

入試 書き換え問題

①接触節＝関係代名詞(目的格)＝分詞の形容詞用法

This is a letter written by him.

This is a letter

This is a letter by him.

②関係代名詞の選択 & 書き換え

This is the biggest ship I have ever seen.

I have seen such a big ship before.